



2026年4月28日

各 位

会社名 株式会社 関電工
代表者名 代表取締役社長 田母神 博文
(コード番号 1942 東証プライム市場)
問合せ先 IR・広報室長 野本 隆史
(TEL 03-5476-2111)

2024-2026年度 関電工グループ中期経営計画の見直し並びに

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ

当社は、2025年4月28日に公表しました「2024-2026年度 関電工グループ中期経営計画（以下、中期経営計画）」を修正することといたしました。併せて、同日に公表しております「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」の内容を更新しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の見直し

2025年度の業績は、民間建設投資が堅調に推移する中、これまで推し進めてきた生産性向上や施工体制の最適化などが収益構造の改善に寄与した結果、中期経営計画の最終年度である2026年度の業績目標を前倒しで達成し、過去最高業績を更新いたしました。

今後の事業環境につきましては、中東情勢をはじめとする国際情勢の変化やエネルギー・資材価格の動向など、引き続き留意すべき点が残るものの、半導体工場やデータセンター等の建設、大規模な再開発事業の計画、カーボンニュートラルに向けた設備更新需要が期待されるなど、民間建設投資は底堅く推移するものと見込んでおります。

このような状況を踏まえ当社は、中期経営計画に掲げる数値目標を以下のとおり上方修正することといたしました。併せて、事業戦略及び経営基盤強化戦略に掲げる施策を一部見直し、DXを活用した業務・生産プロセス改革、施工要員の拡充及び人材定着とエンゲージメント向上に向けた取り組みを一層強化することで、新たな目標の達成に努めてまいります。

[中期経営計画]

	前回公表 (2025年4月28日)	今回公表
	2026年度	2026年度
連結売上高	7,160億円	7,800億円
連結営業利益	670億円	900億円
ROE	10%超	16%程度
ROIC	10%超	14%程度
温室効果ガス排出量*	2020年度比▲18%	2020年度比▲32%

※対象：Scope1, Scope2

2. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

中期経営計画の見直しと併せて、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について現状を分析・評価いたしました。上記のとおり ROE 及び ROIC の目標値を上方修正したほか、政策保有株式の縮減目標を引き上げるなど、2025 年 4 月の公表内容を更新しております。詳細につきましては添付資料をご参照ください。

3. 添付資料

- ・2024-2026 年度 関電工グループ中期経営計画
- ・資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上